

平成25年度第2回川崎区区民会議（全体会議）摘録

日 時：平成25年10月9日（水）午後6時30分

場 所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 16名

藍原晃、赤間靖夫、新井一成、新井トキ子、石渡勝朗、岩瀬絹代、
木島千栄、小泉忠之、寺尾宇一、富田順人、戸村正房、原千代子、
藤岡玲子、森脇卓郎、吉野智佐雄、米山実
(欠席4名 鈴木真、秦琢二、深澤香織、知念ジョアンナ)

参与 0人

傍聴 0人

(進行：北沢副区長)

1 開会

- 委員の出欠と会議の成立の確認
- 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明
- 配付資料の確認

2 区長あいさつ

- 東海道かわさき宿交流館が旧東海道筋に10月1日に開館し、1日約300人の来館者があるなど好調な滑り出しを見せている。
- 10月27日には市長選挙があり、新たな市長が生まれる。
- 地域のイベントも多い秋だが、行政だけでは気付きにくい、地域の輪を広げる意見や視点をいただきたい。区もいただいた提案の実現に最大限努力していく。

(進行：寺尾委員長)

3 議題

(1) 今後の審議スケジュールについて（資料1）

資料1に基づき、今後の審議スケジュール案が事務局から示され、承認された。

(2) 専門部会の進捗状況報告について

ア みんなのまちづくり部会進捗状況報告

みんなのまちづくり部会藍原部会長から、専門部会の進捗状況について資料2に基づいて報告があった。またコミュニティバスについては、路線のニーズ分析のために実施する「地域交通に関するアンケート」の調査票について、これまでの委員意見を反映した案が資料3で示された。委員からの意見や質問は特にでなかったが、区長から以下のコメントがあった。

■地域で身近な防災力（歴史・環境から学ぶ）について

- ・ 臨海部の防災力の向上は区としても喫緊の課題として捉え、企業関係者などと協議会を立上げ、対策を推進している。川崎区特有の課題であり、情報発信が重要と考 えている。
- ・ 川崎市全体の外国人の約3分の1が川崎区内に住んでいる。日本語によるコミュニケーションや日本の生活習慣に慣れていない人は災害発生時に弱者となる可能性が高く、避難支援や情報提供などが重要である。

■コミュニティバス導入の促進（福祉と観光の向上）について

- ・ コミュニティバス導入に向けては、運営による収益性の確保が課題である。アンケート調査や区民会議フォーラムで実施予定のルート試走などで、更に分析を深めていただきたい。

イ すこやか・共に生きる部会進捗状況報告

すこやか・共に生きる部会石渡部会長から、専門部会の進捗状況について資料4・資料5に基づいて報告があり、意見交換した。

■地域における健康の推進 について

事務局 予防接種アンケート調査は10月中旬に実施・回収を行い、分析結果を課題解決策の検討につなげたい。

保健福祉センター所長雨宮 区全体として予防接種受診率が低いという課題があった。法律で対象等が変わってきている面もあるが、説明を充分しながら、重要性を訴 えていきたい。

■子どもを地域で支える、子どもの生きる力 について

新井一成委員・石渡部会長 大師地区でモデル的に実施する取組においては、地区連合子ども会の会長など、その地域の団体を代表する方にご参加いただき、連携を図りたい。

事務局 資料には全区の組織名が書いてあるが、実際に参加を呼びかけるのはその地域や地区の組織、代表になる。

とよもとくちょう こ 子どものしつけや、子育て支援等につながるちいきょういく ひつようせい
豊本区長 子どものしつけや、子育て支援等につながる地域教育の必要性を
かん 感じてい。学校教育と家庭教育の間で、両者を補う取組となっていく
ことを目指したい。

じむきょく いご しょうぎ かつよう じぎょう きょうまち たじま ちいき ちゅうがっこう
事務局 囲碁・将棋を活用した事業について、京町や田島の地域では中学校へ
の出前授業としての実施や、老人いこいの家などの地域施設を利用した例が
ある。

■外国人市民も住みやすいまちづくりについて

とよもとくちょう まどぐち どうじつうやくたいおう ひようてき むずか あい・ていーとう かつよう
豊本区長 窓口での同時通訳対応は費用的に難しい。I T 等も活用しながら
すす 進めたい。

(3) くみんかいぎふおーらむ
区民会議フォーラムについて

あらいと き こふくいんちよう ふおーらむ あん しりょう もと せつめい
新井トキ子副委員長から、フォーラムの案について資料6に基づいて説明が
あり、いけんこうかん
意見交換した。

じむきょく ばねるてんじ ぼすと いっと かつよう さんかしゃ いけん つの
事務局 パネル展示ではポストイットを活用して、参加者からの意見を募れるよ
うにする。その他、細かい企画内容については、だい かい かくぶかい さいしゅうけつてい
第4回の各部会で最終決定す
る。

てらおいんちよう おお くみん さんか
寺尾委員長 多くの区民に参加いただけるようにしたい。

はらいん ぼうさいくんれん せつめい がいこくじん あつ むずか
原委員 防災訓練の説明だけでは、外国人に集まっていたくのは難しい。
しえんしゃ も 声をかけて、くんれん ないよう ぎょうぎ ば せんだいし
支援者にも声をかけて、訓練の内容について協議する場としてはどうか。仙台市
が制作した防災訓練ビデオが良いと聞いた。生の話や映像が効果的だと思う。

こいずみいん おおぜい くみん さんか せつきょくてき どういん よ
小泉委員 大勢の区民にご参加いただくために、積極的に動員や呼びかけ
をい、理解、きょうりょく え みんないいんじどういいんきょうぎかい じかい りじかい
を行い、理解、協力を得たい。民生委員児童委員協議会では、次回の理事会で
ようせいよてい
要請予定である。

あいはらかいちよう さくねんど ふおーらむ さんかしゃ すく わたし ちょうないかいれんごうかい
藍原部会長 昨年度はフォーラムの参加者が少なかった。私も町内会連合会に
呼びかけていきたいが、なにかおおくのくみんの興味を惹くしかけや企画が必要だ。

てらおいんちよう くみん なに え かえ かつち いしき かく
寺尾委員長 いらした区民が、何かを得て帰っていただく形を意識したい。各
いん 団体には、それぞれの団体でぜひ積極的なPRをお願いします。

じむきょく ようせい ぶんしょう いいんちようめい ようい かくだんたい はいふ かくいいん ねが
事務局 要請の文章を委員長名で用意する。各団体への配布を各委員にお願いす
る。

いしわたいいん ほごしかい さんしぶ かくめい だ めいぼていしゅつ
石渡委員 保護司会では三支部で各5名くらい出したい。名簿提出をさせれば、
こうそくりょく
拘束力がある。

よねやまいん かわさき ふくびき いべんと こうか さいご おおぜい
米山委員 「川崎のまつり」では福引などのイベントの効果か、最後まで大勢の
くみん さんか
区民が参加していた。

てらおいんちよう もの てーま べんきょう ないよう ひ
寺尾委員長 物でつるのではなく、テーマや勉強になるような内容で惹き

つけたい。殿町の堤防工事の説明会など関心が高い事柄だと区民は集まる。言葉
による啓蒙、声かけを展開したい。

吉野委員 コミュニティバスの試乗会があるので、ルート周辺の町内会に
声かけをしてはどうか。

森脇委員 老人クラブ事務局で声かけをしたい。より多くの人に来ていただくに
は口頭だけではなく、チラシが必要だ。早めのチラシ作成をお願いする。

事務局 チラシはできるだけ早く作成する。11月の市政日より区版などでも広報
する。

戸村委員ほか コミュニティバスの試乗会は事前に行う区民会議委員を対象
とした回だけでも、提案ルートを全部回る形で運行ができないか。その分、
集合時間等が早くなっても構わない。

(4) 平成25年度区民会議交流会の開催について

事務局から、平成25年度区民会議交流会の開催について資料7に基づいて
説明があり、委員の現時点での参加予定等を確認した。

豊本区長 交流会は今回の選挙で選ばれる新しい市長の下での開催となる。

現在議会でも、委員の任期や参与の関わり方など、区民会議の今後のあり方が
話題となっている。区としても区民が地域の課題に自ら取り組んでいく環境づ
くりを務めていきたい。

寺尾委員長 昨年度の交流会は中身が非常に良かった。他区の委員との良い
交流もできるので、ぜひ積極的に参加いただきたい。

(5) その他 特になし

午後8時00分閉会

(以上)